

地域のサルを追い払う 郡上市モンキードッグ活動中!

郡上市では、サルをはじめとした有害鳥獣による農作物の被害が発生しており、近年の被害額は3千万円以上になります。今回は、郡上市が実施する各種被害対策の中でも、犬による追い払いを通じて被害を防ぐ「モンキードッグの活動」についてのご紹介をします。

①モンキードッグとは

農作物に被害を与える野生のサルを追い払うよう、訓練を受けた犬のことです。

郡上市のモンキードッグは、長野県安曇野^{あづみの}ドッグスクールで服従訓練、サルの追い払い訓練、山地の移動訓練を半年間受けた後、市から正式に認定を受けています。

②モンキードッグ・飼主の活動

①地域内のパトロール：
モンキードッグの存在を周辺のサルに知らせて侵入を抑えるため、日常的にパトロールをしています。また、パトロールにより、サル以外の有害鳥獣へのけん制効果も期待できます。

その他、巡回コースを山際や畑の周辺を通るように変更する、山際や獣道に犬の毛を置いてくる、マーキングをさせて犬の臭いを残すようにするといった工夫も行われています。

③追い払い活動：

サルを発見した場合は、リードを外し、追い払いを行います。

④記録簿の作成：

日々のパトロール、追い払い活動とあわせて、集落ごとのサルの出没などを記録しています。

⑤現地訓練への参加：

郡上市鳥獣被害防止対策協議会では、毎年1〜2回の現地訓練を行っています。

長野県の安曇野ドッグスクールの講師を招き、地域のみなさんへ交えて、基礎的な服従訓練の復習や地元のパトロールを行います。



昨年11月に行われた現地訓練(美並町)

農林水産部農務水産課
67・1835

郡上市で追い払い活動に取り組む モンキードッグたちを紹介します

郡上市では、平成23年〜25年の3年間で、7頭のモンキードッグを導入しました。飼主のみなさんには、各集落で追い払い活動に取り組んでいただいています。



①名前:太郎(♂、6歳)
導入集落:八幡町那比
導入年度:平成23年度



②名前:ココナ(♀、7歳)
導入集落:和良町法師丸
導入年度:平成23年度



③名前:モモ(♀、5歳)
導入集落:八幡町市島
導入年度:平成24年度



▲郡上市内モンキードッグ導入箇所



④名前:サチ(♀、5歳)
導入集落:大和町神路
導入年度:平成24年度



⑤名前:ミミ(♀、8歳)
導入集落:美並町深戸
導入年度:平成24年度



⑥名前:元気(♂、4歳)
導入集落:大和町牧
導入年度:平成25年度



⑦名前:ピーナツ(♀、4歳)
導入集落:和良町東野
導入年度:平成25年度